

先生に添削してもらおう！

読者参加型 論作文誌上添削ゼミナール

読者からのテーマに沿った投稿原稿を基に、鈴木先生が添削をして
くれる当連載。あなたの論作文をぜひ診てもらおう！



添削・監修講師
鈴木一男先生
Kazuo Suzuki

東京都立教育研究所統括指導主事・部長、
公立学校校長、東京都教職員研修センター
教育経営課教授を歴任。法政大学理工学部・
生命科学部兼任講師としても10年間勤務。

今月の学習の ポイント

家庭・地域との連携

生徒指導提要（平成26年3月、文部科学省）によると、
家庭・地域・関係機関等との連携活動として、連携の意
義には次の二つの側面があるとされています。（学習のポ
イントをアンダーラインで示します。）

・児童生徒の精神的発達を促したり問題行動等を未然に
防止したりする側面

・少年非行・問題行動等に適切に対応していく側面

1 児童生徒の発達を促すための連携

生徒指導においては、児童生徒の問題行動への対処の
みならず個々の児童生徒の自尊感情・自己有用感の育成
や規範意識の醸成など児童生徒の健全育成と問題行動等
の未然防止の視点が重要である。未然防止に向けて各教科、
道徳、総合的な学習の時間、特別活動などの教育課程や
部活動などの課外の生活も含む学校教育活動全体におい
て積極的に生徒指導の働きかけが重要であり、多くの学
校では、ボランティア活動や職業体験などの様々な活動
に取り組んでいる。（省略有り）

児童生徒に学校が取り組んでいる課題や対応策を、教
員は、適宜、保護者や地域に伝達することが必要です。
具体的には、家庭に対しては「学級だより」や「学年だ
より」等で周知を図ることも考えられます。また、地域

に対しては、地域懇談会への参加や「町会だより」等へ
の掲載なども考えられます。

2 問題行動等への対応を行う際の連携

昨今、児童生徒の不良行為、暴力行為、不登校、ネッ
ト上のいじめ等の携帯・インターネット問題、安全確保、
虐待など生徒指導上の問題は多様化し、その背景・要因
には、学校生活だけでなく、家庭や生育に関することなど、
子どもを取り巻く様々な生活環境が複雑に影響しており、
対応・解決が困難な状況が増加傾向にある。

そこで、学校だけでは解決できない課題に対しては、
家庭はもとより地域社会における社会教育関係の団体や
社会資源、警察その他の関係諸機関と連携して対応する
ことが重要である。（省略有り）

特に、いじめ問題等については、家庭、地域、関係諸
機関との連携が大切です。いじめの重大事態に対しては、
「いじめ防止対策推進法」にも示されているように関係
諸機関との連携が必要です。いじめは学校内だけでなく、
放課後や休日に学校外でも行われることを考えると地域、
関係諸機関との連携は重要だといえます。他にも家出、
商店での万引き等の対策として学校だけでは、対応しき
れない問題があります。

●要項

- ・横書き400字詰め原稿用紙2枚
- ・封筒の表書きに「〇月号分」と明記
- ・別紙に住所/氏名（ふりがな）/年齢/性別/職業（大学生の場合は大学名も）/志望県・志望校種・教科/電話番号/E-mailアドレスを明記

●テーマ・締切

4月号「生徒指導」

社会の変化とともに、多様で深刻な教育課題が生じています。生徒指導の役
割を考え、子どもの状況を踏まえ、あなたはどのように生徒指導に取り組み
ますか。具体的に述べなさい。

締切：1月13日（金）

●送付先

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5 協同出版株式会社 「教職課程」論作文係

5月号「『豊かな心』の育成」

社会の変化が進む中で、「豊かな心」をはぐくむ指導の充実が求められています。
あなたは、どのような指導を行い「豊かな心」を育成しますか。具体的に述
べなさい。

締切：2月13日（月）

論作文
募集中!